

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	令和２年度 第２回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	令和２年９月９日（水）１９：００～２０：００
開 催 場 所	高松市医師会館 ５階ホール
議 題	１ 退院支援・医療介護連携部会より ２ 在宅医療コーディネーター部会より ３ 多職種連携部会より ４ 在宅ケア便利なびの更新について ５ 高松市在宅医療支援センターの報告について ６ その他
公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上 記 理 由	
出席委員	２０人 吉澤委員長、大原職務代理、大橋委員、岡委員、長内委員、片山委員、北代委員、香西委員、田中委員、辻委員、中村委員、永岡委員、林委員、坂東委員、古川委員、松本委員、三宅委員、和田委員
関係者	市医師会事務局（２人） その他：医師会（伊藤会長、和田副会長、綾田理事、西口理事）、歯科医師会（井上理事）、香川県 長寿社会対策課課（１人）
傍 聴 者	０人
担当課及び連絡先	長寿福祉課 地域包括ケア推進係 ８３９－２３４６ 在宅医療支援センター ８３９－２３４４ 介護保険課 ８３９－２３２６ 地域包括支援センター ８３９－２８１１ 保健医療政策課 ８３９－３８０５

協議経過及び協議結果

1 退院支援・医療介護連携部会より

Q 委員より報告

○第2回退院支援医療介護連携部会(8/21)の報告

2 在宅医療コーディネーター部会より

C 委員より報告

○第1回在宅医療コーディネーター一部会（8/21）の報告

【在宅医療コーディネーター養成研修について】

- ・満場一致で開催が決定。開催方法は全面的に「Zoom」で対応。
- ・新型コロナウイルス感染予防の観点から、訪問診療に同行する研修プログラムは実施できないため、業者にビデオ撮影を依頼し、研修で視聴するよう内容を検討。

【スキルアップ研修について】

- ・ 1 回目の開催は 1 1 月 8 日（日） 1 0 時からで決定
- ・ 2 回目の開催は 1 月 1 0 日（日） 質疑応答のみリモート実施

○在宅医療コーディネーター養成研修募集要項について説明

【受講生の募集について】

募集人数：25 人＋行政枠（5 人）

本日現在で 8 名程度しか応募がないため、25 人に近づくよう協力をお願いしたい。

3 多職種連携部会より

B 委員より報告

○第 1 回多職種連携部会（7/8）の報告

【多職種連携研修会の開催について】

- ・ プラン 1 「ゆずり葉の季節」の再演については、中止となった。
- ・ プラン 2 Web 配信や Zoom を活用しての開催について検討予定。

【人生会議（ACP）に関するパンフレットの作成について】

- ・ 香川県でも作成予定ではあるが、高松市では、広く一般市民を配布対象とした、世代を問わずに活用できるパンフレットを目指し作成する予定。

4 在宅ケア便利ナビの更新について

事務局より報告

○在宅ケア便利ナビ（訪問リハビリテーション）について、情報更新依頼がある。

【住所等変更】 1 件

【情報の追加】 10 か所

5 高松市在宅医療支援センターの報告について

在宅医療支援センターより、7・8 月分の活動報告

○月間活動報告：7 月・8 月

【相談件数】 7 月：16 件、8 月：11 件

【相談事例の紹介】 7 月及び 8 月の相談事例から紹介

6 その他

○人生会議の講演会の御案内

- ・ 9 月 26 日（土）13：30～オンライン又は県内 5 か所のサテライト会場にて開催

○地域包括ケアシステム学会について

- ・ R3.1.17（日）に開催予定（今回は歯科医師会が世話人を務める）

【地域包括ケアシステム学会の演題について】

- ・ 前回の学会では、長寿福祉課から、在宅医療支援センター設立に関する説明があったので、今回の学会では、設立後の活動報告を行ってはどうかとの提案あり。

【地域包括ケア部会で検討するテーマの提案について】

- ・ 他の部会等からは、ブルーカードシステムやフレイル予防についての提案が出ている
- ・ 高松市在宅医療介護連携推進会議からは、高松市が作成した入退院支援ルールを県内統一版として広めていくことを提案する

○その他意見・お知らせ

【在宅医療支援センター】

- ・高松市が音頭を取って、県内の在宅医療支援センター職員の意見交換会を行うのはどうか

【コーディネーター研修】

- ・コロナ禍で、スキルアップ研修やフォローアップ研修が行いづらい状況である
- ・職種毎（ケアマネジャー、歯科衛生士等々）に集まって、テーマ決めや成果報告を行うのはどうか

【リモートによる在宅診療】

- ・在宅医療ネットワークは補助金を活用して、遠隔診療用の機器の貸し出しを行っている

委員 この会議のホームページを作成するのはどのような感じか。

A委員 ホームページを整備して、便利帳や ACP のパンフレットなどがダウンロードできるようなものにしたいと思っているので、高松市と検討している段階である。

医師会 医師会ではブロックの形をとっており、各ブロックには在宅担当の先生がいる。その各ブロックの先生も在宅医療介護連携推進会議に参加してもらえるようにお願いしたい。

【次回の日程】

第3回 11月11日（水）19：00～高松市医師会館にて開催予定。